

# 日本では なぜ建築紛争が 起きるのか

かつてのようなマンション反対運動は少なくなったものの、今も普通の街並みのすぐ隣に高層マンションが計画されたり、見慣れた街並みや自然景観を一変させる再開発や建設計画が進むことによるトラブルはあとを絶ちません。

どうして日本ではこのような建築紛争が起きるのか、日本と欧米の街並みや制度を比較しながら、何が問題かどうすれば住みやすく美しい都市が実現できるのかを考えます。

2018年  
4月20日(金) 午後7時～

講師 日置雅晴 (景住ネット代表・弁護士・元早稲田大学法科大学院教授)

会場 神楽坂キーストーン法律事務所 5階会議室  
新宿区神楽坂3丁目2番地 SHKビル・JR 飯田橋駅から徒歩5分

会費 1,000円

日置雅晴氏プロフィール●1956年 三重県生まれ、1980年東京大学法学部卒業、1982年4月司法修習終了、弁護士登録(第二東京弁護士会)、2002年 キーストーン法律事務所開設、2008年 神楽坂キーストーン法律事務所開設、2009年 早稲田大学大学院法務研究科(法科大学院)教授就任、都市住宅学会会員、世田谷区福祉的環境審議会委員、埼玉県防災まちづくり審議会委員、国立市まちづくり条例 検討委員、練馬まちづくり条例 検討委員など  
著書『ケースメソッド環境法』(日本評論社 第3版 2011年 共著)、『新・環境法入門』(法律文化社 2007年 共著)、『最強の住宅相談室』(ポプラ社 2005年 共著)ほか

※終了後、懇親会を予定しています。(会場未定、費用別途)

※いずれも事前に申込が必要です。申込なしでご来場頂いた場合は資料や席が用意できないことがあります。

当日、都合が悪くなった場合はキャンセルをお願いします。

※定員に達し次第締め切らせて頂きます。

申込み・問い合わせ 510@machi-kaeru.com

